

出荷量
県内1位

あいちの伝統野菜

『ファーストトマト』出荷最盛期

JA 愛知みなみトマト部会が栽培するファーストトマトが出荷最盛期を迎えました。

伝統野菜であるファーストトマトは、現在一般的に流通している品種改良の進んだトマトに比べるとより繊細な管理が必要です。栽培が難しいことから、生産者が減少している品種のトマトですが、酸味と甘みのバランスが取れた昔ながらの味のため、根強い人気があります。

今年の生育状況は、病害虫などの被害もなく例年通り順調に生育が進んでいます。2月に入り旬を迎え、味の濃い美味しいファーストトマトの出荷が行われています。



【ファーストトマトについて】

昭和 13 年に愛知県で誕生したファーストトマトは、お尻の部分が尖っているのが特徴です。また、ゼリー状の部分が少なく、実が崩れにくいのでサンドイッチやサラダなどの生食や加熱調理にも最適です。

【美味しいファーストトマトの見分け方】

丸みと張りがあり、お尻の部分がピンと尖っているものがおすすめです。また、ヘタがきれいな緑色で、すっしりと重みがあり、お尻の中心から放射状にスジが出ているものが美味しいと言われています。

【JA 愛知みなみのファーストトマト概要】

- 生産者数 32 名
- 出荷量 680 トン
- 出荷先 中京・関東地区の市場
- 出荷時期 12 月～翌年 5 月

《取材対応について》

日 時：令和 8 年 2 月 17 日 (火) 午前 9:00～

集合場所：JA 愛知みなみ渥美西部集荷場 (田原市亀山町五斗山 19-9)

当日は、集荷場に集合してから施設へ移動します。

ファーストトマトの収穫風景の撮影と生産者 (粕谷洋介さん) へのインタビューが行えます。

※取材を希望される方は事前に下記連絡先までお願いします。

JA 愛知みなみ 総合企画部 組合員課 担当：尾川
TEL：0531-34-0375 携帯：080-4581-4822
E-mail：kouhou@ja-aichiminami.or.jp